

公益社団法人 日本医師会  
一般社団法人 公益資本主義推進協議会

## 日本医師会と公益資本主義推進協議会(PICC)が 「健康経営」推進で連携

～イベント開催を通じて地域への健康経営普及を促進～

公益社団法人日本医師会（東京都文京区、会長 横倉義武）と一般社団法人公益資本主義推進協議会（東京都渋谷区、会長 大久保秀夫、以下P I C C）は、中小・中堅企業における「健康経営」を推進することで連携します。その第一弾として12月20日（日）に『健康経営シンポジウム』を開催し、健康経営の機運を一層高めその普及に向け具体的な施策を推進します。

超高齢社会を迎え、生産年齢人口の減少や社会保障費の増大など日本を取り巻く社会環境は厳しさを増しています。一昨年6月に閣議決定された「日本再興戦略」では「国民の健康寿命の延伸」が明記されました。これを受け、現在企業では従業員の健康の維持・増進を図ることにより生産性の向上を図る健康経営への取り組みを強化しています。既に大企業を中心に全社員参加型の健康増進プロジェクトの実施や保健指導の徹底等が図られており、さらに今年12月からは従業員50人以上の事業所でストレスチェックが義務化されるなど、従業員への健康配慮が促進されつつあります。

一方、経済産業省と東京証券取引所は共同で昨年度の「健康経営銘柄」を今年3月に選定し、従業員の健康を通じた活力や生産性の向上などが中長期的な業績・企業価値を向上させるとして、投資家に新しい指標を提示し注目を集めています。

このような状況下、経済団体や医療保険者などと「日本健康会議」を発足し「健康寿命の延伸」を民間主導で推進する日本医師会と、企業の持続的成長を通じて従業員や地域ほか社会全体に貢献する公益資本主義を推進するP I C Cが健康経営の推進で連携することに合意しました。日本医師会が健康経営の分野で特定の経済団体と密に連携するのは今回が初めてとなります。

今般開催するシンポジウムでは、特に中小・中堅企業の健康経営に関する機運を高めるとともに、その普及に向けて地域毎に具体的施策を協議することで、さまざまな活動に繋げてまいりたいと考えています。また、次年度にその活動の成果を確認し先駆的な取り組み等を表彰するとともに、全国への普及を図ってまいります。

\* 「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です

●シンポジウム概要

名称：「健康経営シンポジウム ～時代は健康経営～」

日程：2015年12月20日（日）

時間：13：00～18：00

場所：ホテル椿山荘 5F 『オリオン』

参加者：主催団体に所属する医師、企業経営者・経営幹部

内 容：講演・シンポジウムほか

主催：公益社団法人日本医師会、一般社団法人公益資本主義推進協議会

<主な登壇者>

総司会：自見はなこ（日本医師会男女共同参画委員会委員、虎ノ門病院小児科非常勤）  
（講演）

澤 芳樹（大阪大学医学部医学部長、大阪府医師会副会長）  
（シンポジウム）

横倉 義武（日本医師会会長）

今村 聡（日本医師会副会長）

大久保 秀夫（公益資本主義推進協議会会長、株式会社フォーバル代表取締役会長）

●一般社団法人公益資本主義推進協議会について <http://picc.or.jp>

公益資本主義推進協議会 (Public Interest Capitalism Council) は、公益資本主義を全国に広め、世の中を変えるためのきっかけをつくる活動を推進する協議会として2014年1月に設立(最高顧問：原丈人、会長：大久保秀夫)。2015年11月現在で全国の中小・中堅企業を中心に約1000社が加盟。

公益資本主義とは、米国型の株主資本主義でも中国型の国家資本主義でもない第三の道を指し、一般財団法人アライアンス・フォーラム財団の代表理事である原丈人が提唱している概念。企業を社会的存在にとらえ、持続的な成長を通じて株主の利益のみを優先するのではなく、従業員・顧客・取引先・地域社会などステークホルダー全体への貢献（公益）を重視する資本主義。

---

(本件に関する問い合わせ先)

公益社団法人 日本医師会 担当：地域医療第三課 天瀬、林

□住所：〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16

□TEL：03-3942-8181 FAX：03-3946-2684

□メール：c3@po.med.or.jp

一般社団法人 公益資本主義推進協議会 (P I C C) 担当：藤井・布川 \*

□住所：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-52-2 青山オーバルビル 14F

□TEL：03-6826-1234 FAX：03-3486-1740

□メール：[info@picc.or.jp](mailto:info@picc.or.jp)

\*シンポジウムの取材をご希望の場合は、予め事務局(P I C C)までご連絡いただきたく  
お願い申し上げます。